



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA - CENTENNIAL

c/o YMCA INTERNATIONAL PROGRAM CENTER
 Dojima Grand Bldg., 1-5-17
 Dojima Kita-ku Osaka 530 JAPAN
 PHONE (06)344-1717

APRIL 1994. No. 10
 The Service Club to the YMCA
 Chartered September 25, 1982

MOTTO (1993~1994)

- I P "IN SHARING WE HAVE FOREVER" "いつも分かち合いの心を"
 A P "THINK ASIA, THINK Y'SDOM" "考えようアジアとワイズ"
 R D "CREATE A NEW AGE" "創造しよう新時代"
 D G 『クラブライフで豊かな心を』
 C P 『新しい出発、高めようクラブライフ』

=月間強調テーマ『ウェルネス』=

= 4月の聖句 =

すると、二人の目が開け、イエスだと分かったが、その姿は見えなくなった。二人は、「道で話しておられるとき、また聖書を説明して下さったとき、わたしたちの心は燃えていたではないか」と語り合った。

ルカによる福音書 24 章 31-32 節

イエスが十字架上で息を引き取られたのは安息日の前日でしたので、とりあえず遺体は岩に掘った墓に納められました。翌々日朝改めて遺体に香料などを塗るために墓を訪れた女達が、遺体の無くなっているのに気づき、そこにいた天使たちにイエスがよみがえられたことを告げられたのでした。そのことはすぐに弟子達にも知らされましたが、ほとんどの者は、そのようなことは信じられずに、自分たちの師イエスの死にただ失望するのみでした。

そんな中で、二人の弟子がエマオという村へ向かっています。失望と前途に対する不安の中にいる二人でしたが、話はずい先程起こった出来事のことになってしまいます。そんな二人に復活したイエスが近づき共に歩き始められるのですが、二人にはイエスだということが分かりません。イエスは二人にやさしくご自分の十字架の意味、復活の約束などについて説明して下さいます。二人はその語りかけに、心が燃えてくるのを感じるのですが、やはりイエスであることには気づくことが出来ませんでした。

しかしエマオに着き食事を共にする時になって、初めて二人の目が開けたのでした。ふたりは、イエスの語りかけに心が燃えたことを思い出し、喜びにあふれるのでした。復活のイエスの語りかけはこのように、今も私たちの心を燃えさせるものなのです。

(杉浦真喜子君撰・解説)

=== 4月第1例会 ===

日時：1994年4月20日(水) 6:30 ~ 8:30 p.m.
 場所：大阪グランドホテル

司会：長瀬 由香子 君

- | | |
|---------------------|----------|
| 1. 開 会 点 鐘 | 隅田 保 会長 |
| 2. ワイズソング | — 同 |
| 3. 聖 句 朗 読 | 足立 利 枝 君 |
| 4. ゲ ス ト 紹 介 | 隅田 保 会長 |
| 5. 日々のご褒及び黙 禱 | — 同 |
| 6. 晩 餐 | — 同 |
| 7. センテニアル Y's 大いに語る | |

「私のウェルネス・非ウェルネス」

司会 三浦直之君

- | | |
|-------------------------|---------|
| 8. お誕生日祝い | — 同 |
| 9. ニコニコ献金 | ドライバー |
| 10. 役員会・委員会報告, YMCAニュース | |
| 11. 閉 会 点 鐘 | 隅田 保 会長 |

= 4月お誕生の方 =

Happy Birthday to following people

柴田君 5日	堀 様 9日
柴田様 11日	隅田様 13日

--- 4月第2例会 ---

日時：1994年4月29日(金・祝)
 場所：ヴィレッジ淡輪(大丸健保淡輪保養所)

(一泊研修会・交歓会の第2日目に引き続き行いますので、多数ご出席下さい)

◎4月第1例会当番 (第2班)

鈴木君 杉浦君 山田君 足立君 長瀬君
 会場の受付・準備・後片付けなど宜しくお願いします。



谷川寛ワイズは、3月2日(水)京都プリンス・クラブの例会にて、“アメリカ・ワイズの衰退と日本のワイズの今後”と題するスピーチで奉仕されました。在京の他のクラブより多数のワイズの参加がありました。

なお、同ワイズは、京都パレス・クラブの3月号プレティンのコラムを担当、以下のような記事を書いています。

* * *

[コラム] 「**一の裏は六**」
アジアYMCAリエゾン
谷川 寛

“アジアYMCAリエゾン”についてお話ししよう。

この役は、ワイズのアジア事業主任として、アジアYMCAとの橋渡し役(連絡係)を主な仕事としています。

国際のレベルでも、ワイズメンのリエゾン役があり、世界YMCA同盟の全合に、目下、元国際会長をしたジョー・アンダーソン氏が参加しています。一方、世界YMCA同盟からも、ワイズの国際役員会などに、リエゾン役が参加しています。

国際ワイズと世界YMCA同盟の間には、“協力関係の原則”が調印されており、ワイズとYMCAの密接な関係を現しています。

私の今のお役目は、このアジア版の役割りです。

あまりたいしたことは何もしていませんが、毎年3月にYMCAのアジア同盟の常務委員会が香港で開かれます。

この会合に参加して、ワイズメン活動をPRし、殊にワイズのタイム・オブ・ファーストの事業資金をアジアのYMCAが、もっと活用してくれるようアピールすることです。なぜなら、このアジアYMCA同盟には、目下、アジア太平洋の国々、20ヶ国が参加していますが、この中で、ワイズのある国は12ヶ国にしかすぎません。しかも、すべての国々でワイズ活動が活発であるわけでもありません。アジアの中で、日本ほどYMCAとワイズの関係がしっくりいっている国もあまりありません。またアジアで、ワイズの活動がこれだけ盛んな国もそう多くありません。この点は日本のワイズは誇りにしてよいでしょう。

= 主な今後のスケジュール =

- (1) 一泊研修・交歓会：4月28～29日
- (2) 中西部「ワイズ勉強会」：
日時：4月29日(金・祝)10:00a.m.～8:00p.m.
場所：高槻現代劇場(市民会館)内「錦松鶴」
参加費：¥5,000 《第2例会報告ご参照下さい》
- (3) 第6回中西部評議会：5月14日於YMCA会館
- (4) 中西部合同メネット会(5/27)《別掲ご覧下さい》
- (5) 第1回西副区大会：6月4、5日《2月号参照》

▽ 香港日記 ▽

谷川 寛

3月17日 2:00 p.m. 香港啓徳空港着。Betty Laiさんの出迎えをうける。Peninsula Hotel でアフタヌーンティーを飲みながら、今後の両クラブのさらなる友好関係を話しあう。今後、香港のワイズ、YMCA活動を知るために、Bettyに当クラブのプレティンにシリーズで投稿を依頼。彼女もこころよく承諾。

3月18日、アジアY同盟会議始まる。開会式でワイズアジア地区からのあいさつ及びメッセージを伝える。TOFのPRを行う。(中略) 6:30 p.m. にBettyの出迎えをうけ、セントラル地区のマキイシム レストランに赴く。10名以上の顔なじみのメンバー、メネットと再会。大変御馳走になる。センテニアルより預かった有志の寄付を Mrs. Lam に手渡す。このお金を彼女等は3月20日のチャリティに使うとのこと。帰路ソフィアがホテルまでエスコートしてくれる。

3月19日、引き続き、アジア同盟委員会出席。(中略) 6:30 p.m. 再度 Betty の出迎えを受け、ご主人のKenneth とロイヤル香港ジョッキークラブでフランス料理を御馳走になる。

3月20日、引き続き、午前中アジアY同盟会議出席。午後、京都の山下慶親氏と空港に向かう。

(なお、後日の連絡によりますと、3月20日の当日、在香港の5ワイズメンズクラブによる資金集めのチャリティがあり、当クラブの資金を含めて、Raffle Tickets(賞品が当たる宝くじ)を購入、当クラブ分で、4つの賞品があたったそうです。4つの賞品の中には、mini-radio, purse for men, mailset, cross pen があります。シンガポールの国際大会でお渡しするとの、報告がありました。)

= B F 3 月分報告 =

	[3月分]	[累計]
切手 pts	2,300 pts	24,480 pts
現金 pts	1,300 pts	11,277 pts

[切手・現金提供者]

- | | | |
|---------|---------|---------|
| 1. 津田葉君 | 2. 栗山君 | 3. 平田君 |
| 4. 秋月君 | 5. 藤本君 | 6. 真嶋君 |
| 7. 鈴木君 | 8. 山田君 | 9. 隅田君 |
| 10. 足立 | 10. 杉浦君 | 12. 河野君 |
| 13. 黒田君 | 13. 柴田君 | 13. 田中君 |
| 13. 長瀬君 | 13. 福永君 | |

(以上 17名 pts 順)

いよいよ3月末、日本区へ提出の時期になりました。1年間に協力ありがとうございました。引き続きよろしく願いいたします。

(BF委員長 足立利枝)

＝▽＝ 協力会員登録のお願い ＝▽＝

Yサ委員 黒田 巖之

ワイズメンズクラブはYMCAの活動を通じて国際社会並びに地域社会に奉仕する目的をもつクラブです。そしてワイズマン個人としては『それぞれの地区のYMCAの会員になることが望まれる』と国際憲法にも明記されております。(ワイズ名簿のブルーページ、P.25ご参照) また入会式の時の言葉にも「YMCAに忠誠を誓う者となる」となっております。

大阪YMCAでは協力会員としての加入がこれに当り、各ワイズのメンバーが協力会員になっております。

丁度4月は新しい年度の協力会費納入の時期です。もしまだYMCAの協力会員として登録されていない方がおられましたら、この機会に是非登録して下さいますよう、お勧めとお願いを申し上げます。

もし、年会費一括納入が不都合な場合は、分割納入の方法もありますので、Yサ委員にご相談下さい。

☺ニコニコ・メッセージより☺

◎楽しく卓話をお聴きし、卓行動させて頂きました。大利先生に感謝!! . . . 秋月利英

◎大利先生ご講演ありがとうございました。サイモンさんに感謝。楽しくゲームと一緒にさせていただき自己評価するよい機会となりました。

EFもよろしく願いいたします。 . . . 足立利枝

◎大利先生の楽しいご講演に時間の経つのを忘れました。 . . . 黒田巖之

◎サイモンさんが云いました。心からニコニコをするように!! . . . 河野靖一

◎自分の事はあまり深くは考えずにこれまでやってきましたが、年齢的にも、この辺りで振り返る必要がありそうです。 . . . 栗山佳三

◎楽しい例会でした。 . . . 佐藤勝雄

◎大利一雄先生のユニークなお話してゲーム大変面白かったです。

奉仕センターでの例会もグランドホテルに4月より変わります。ながらくお世話になりました。職員の皆様ありがとうございました。 . . . 柴田 健

◎大利先生のお話(ゲーム)、とっても楽しく聞かせていただきました。教会学校(CS)での活動にもいろいろ役立ちそうです。ありがとうございました。 . . . 杉浦眞喜子

◎大利先生をお招きしてほんとによかった。“リーダー”の本質にせまることができ面白かった。

¥1,000 . . . 鈴木謙介

◎大利一雄先生のリーダーシップトレーニングのお話しとても楽しく面白くお勉強が出来ました。私も立派な指導員の手助けが出来よう頑張りたいと思いました。 . . . 鈴木美藤

◎楽しいお話とゲーム、もっともっと聞きたいと思いました。YMCA奉仕センターでの最後の例会、心に残るものとなり感謝申し上げます。ありがとうございました。 . . . 隅田恵子

◎奉仕センター最後のワイズ例会を記念して . . . 田中穰二

◎LTの楽しい一時を有難う御座居ます。大利先生、本当に楽しませていただきました。 . . . 津田葉清政

◎今日は楽しいゲーム等のうちに色々な事を教えていただき有難うございました。 . . . 長瀬由香子

◎大利先生、楽しい時をありがとうございました。ところで、おへその前で手を組んだ時、左の親指が上に来る人はどんな人なのでしょう。 . . . 平田由喜子

◎大利先生のように講義を進めたいものです。集団指導にとって本当に有益なお話と実技を感謝します。難しいけど頑張ります。 . . . 福永嘉彦

◎大利先生のとて楽しいお話有難うございました。 . . . 福永滋子

◎今日は大変有益で面白く過すことが出来ありがとうございました。大利先生ありがとうございました。もっと時間が充分あれば尚一層良かったのにと残念です。 . . . 藤井一郎

◎とても楽しい例会でした。感謝。今日も又新しい出会いがありました。嬉しいことです。 . . . 藤本史郎

◎楽しいゲームの中に考えさせられることが多かったです。 . . . 真嶋克成

◎本当に楽しいおはなしをありがとうございました。笑いの中にも“みんなの中の私”を感じるひとときとなり、充実した会でした。 . . . 真嶋直子

◎大利先生のお話大変楽しい中で自分を考えさせられる時を持つことができ感謝です。 . . . 山田彦彦

◆◆◆ クラブ・ソング ◆◆◆

Once more we stand, new zeal our hearts imbuing;
We raise our hand, Our service pledge renewing,
Ne'er to deny our motto's claim,
Y's Men in fact as well as name,
Always our objects to pursue,
We consecrate ourselves anew.

うたえば ころろひとつに
ともがき ひろがりゆきて
とおきも ちかきもみな
ささげて 立つやワイズメン
さかえと ほまれゆたか
まことは 胸にあふれん

☆

ホノルル日記

谷川有美子

1994年3月9日 7:40 a.m. ホノルル空港着。
Larry & Mae Hiranaka そして初孫の Scott の出迎えを受ける。Scott ちゃんは18ヶ月、とても人なつっこく、甘い hug を受ける。花の香りがいっぱい lei を首にかけていた。く。

Moana Surf rider Hotel にて朝食を御馳走になる。クラブの人々の動静を伺う。(中略)

夜はワイズメンバーのP. パウワ-夫妻の夕食に招かれる。彼等とは30年余の古いつきあいがあり、話しがはずむ。ワイキキ浜に面したホテルルーム、波の音を子守歌に寝入る。

3月10日

Hiranaka 一家の心づくして、山へドライブ。
彼等のもてなし上手に感嘆、感謝。Hiranaka 宅泊。

3月11日

友人とトロリーバスで市内観光。
夜は、Hiranaka 宅で私たちの為の Welcome Party。Potluck dinner のため招かれた人々がそれぞれごちそうを持参。テーブルにはみ出しそうに置かれた。カジノやオークションも始まった。Ray Seto のセリがうまい。500ドル、600ドルとセリ上っていく……。このオークションの面白いところは、現金 10 ドルを 100 ドルのオモチャの札に交換して使う。だから肝玉が太くなる。
私達も、売れそうな品物を日本から持参。その中で、センチニアル10周年記念の大きな Cup がなんと 1,700 ドルで落ちた！ カジノとオークションで得たお金は TOF に献金するので、みんなの力の入れようも大きい。

集まった人々は、Nuuanu Club と YMCA 関係者で Scottie も入れて丁度 50 名。2年前訪れた時に出会ったメン・メネット達との再会の喜び、新しく入会された新メンバーとの出会い。ワイズは人と人との触れ合いが最高のたのしみ。私と友人もそれに応えて最後に日本の歌を歌わせてもらった。

3月12日空路サンフランシスコへ。

= The New York Times 紙(3/21/94)に掲載された Miki Tanikawa 氏の論説 =

Japan Stands Firm On Nuclear Arms

To the Editor:

Speculation that Japan may build nuclear weapons in view of its recent plutonium build-up greatly surprised me. Postwar Japan, as the only nuclear victim in the history of war, has maintained a fervent anti-nuclear commitment. Both the Government and the people dearly cherish the non-nuclear three principles that hold Japan will not possess, develop or allow others to import nuclear weapons. Moreover, Article 9 of the Japanese Constitution prohibits the use of military force, precluding any chance of lawfully sustaining military nuclear capability.

Current atomic power technology is strictly civilian. Finally, the close military links with the United States make it impossible for Japan to secretly develop nuclear capacity.

During the Persian Gulf war, even a proposal to send a minesweeper to the gulf for postwar reconstruction divided the nation; many feared that any dispatch of Japanese troops might fuel other Asian nations' fears of a re-emergent Japanese military. While the minesweeper was finally given a green light after a long public debate, constitutional constraints on sending troops overseas have kept Japanese self-defense forces from participation in peacekeeping forces.

The idea of building nuclear weapons has not even been raised in the military, the Government, the Diet or in general public debate. Even alluding to such an idea would incite untenable public controversy. To suggest Japan can produce nuclear weapons any time because of the availability of technology is to ignore these overwhelming legal, political and structural obstacles. It's really not an option for Japan.

MIKI TANIKAWA

Cambridge, Mass., March 11, 1994

The writer is a graduate student at the Fletcher School of Law and Diplomacy, Tufts University.

=中西部合同メネット会ご案内=

日時: 1994年5月27日(金) 11:30a.m. ~ 2:30p.m.
(登録開始: 11:00a.m.)

場所: 高槻現代劇場(旧 市民会館) 3階 305号室
(高槻市野見町2-23 ☎ 0726-71-1061)

会費: 5,000円(食事、飲み物代)

◆申込締め切り: 5月10日(火) 森本事業主査まで。

◎日本区メネット事業主査齊藤三和子さんもご出席予定。

☆お話し...藤 孝子(大阪土佐堀クラブ)

瞑想、気力のお話し(ストレス、不安感を取り除き、貴女らしく生き生きしているには?)

☆ギター演奏とおしゃべり

...丸尾欽造様(大阪河内クラブ)

楽しいお話しと懐かしのメロディ・ギター演奏♪

一泊研修 第2日のオプション

－ 和歌浦観光は如何？ －

4月28日(木)～29日(金・祝)恒例の一泊研修が催されますが、第2日(29日)一寸和歌山まで足を伸ばし(電車で15～20分)てみようかと考えました。「例会出欠連絡用葉書」で参・不参をお知らせ願えれば幸甚です。

- * 29日朝食後の“第2例会”を済ませ、和歌山へ
- * 和歌山市駅前から タクシー を備車、養翠園(旧紀州藩公庭園)等
和歌浦の名所旧蹟を観光(所要時間 約2時間)
- * 和歌山城 又は 和歌山市駅にて解散
- * 費用 お一人 1,500円(除昼食代)

中西部「ワイズ勉強会」プログラム

日 時	1994年4月29日(金) みどりの日	場 所	高槻現代劇場内 「錦 松 鶴」	司 会	中西会計 真 貴	寺田 久夫
10:00	開 会 ワイズソング斉唱 開会挨拶			司 会 一 同		
10	● ワイズは楽しくなきゃー ＝ワイズの歴史を語る＝			中西長 真 貴	中川 次郎	
35	● ワイズメンズクラブの組織			大 阪	岩越 重雄	
11:00	● 世界のYMCAとアジアのYMCA ＝ワイズとYMCAの協力関係を考える＝			日松隆幸 土佐隆	今村 一之	
30	● 質疑応答			ASD アジアYMCAソレソソ センテナル	谷川 寛	
12:00	昼 食					
45	● メンバーシップの在り方 ＝リーダーの育成について＝			RDE 次原日松野 京都キ+ビタル	岡本 尚男	
13:20	● 理想のクラブ像を考える			ASD アジアLT専業主任 東 京	鈴木 功男	
14:00	ティータイム 【各事業のクラブでの取り組みについて】					
10	Yサ・ASF事業					講師折衝中
30	IBC・YEFP事業	1991-92 IBC・YEFP専業主任	センテナル			黒田 巖之
50	BF・EF事業	1992-93 BF・EF専業主任	大 阪 西			柏原 吉命
15:10	ティータイム					
20	CS・TOF事業	1990-92 CS・TOF専業主任	和歌山紀川			小西 正数
40	EMC事業	1991-92 EMC専業主任	真 貴			萩原 義明
16:00	メネット事業	1992-93 メネット専業主任	京都キ+ビタル			岡本 都
20	● プリテン編集のワンポイント・アドバイス			中西書記 真 貴		森本 榮三
50	● 質疑応答					
17:30	● 講師と共に ＝鍋を囲んでワイズを語ろう＝					
19:50	YMCAの歌 閉会挨拶			大野西長 大 阪 西	島平 雅生	一 同